

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	スカウト	Lv.1:	シーフ	レベル	23
サポートクラス	ダンサー	Lv.1:	ニンジャ	性別	女性
称号クラス				年齢	18
種族	ヒューリン			境遇	師匠
出自 (効果)	捨て子			目標	探索

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	9	9	34	8	34	8	37
ボーナス	3	3	11	2	11	2	12
クラス修正	0	2	1	0	1	1	3
他修正							
能力値	3	5	12	2	12	3	15

HP	177
MP	205
フェイト	9

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	マルクトの爪	至近	0	23	0	0	0	0	0
左手	マルクトの爪	至近	0	23	0	0	0	0	0
頭部	ブラッディベレー	/	2	3		3			
胸部	アボイドクローク	/	0	0	1	9	0	0	0
補助	完璧の指輪	/				0			
装身具	竜爪の耳飾り	/							
能力値			5	0	12	0	3	24	8
スキル				25					
その他				16					20
総計(右)			7	67					
総計(左)			7	67	13	12	3	24	28
総計(両)			7	90					m
ダイス数			5 d	2 d	4 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	12	1		13	+ 3 d
トラップ解除	5	1		6	+ 3 d
危険感知	12	1		13	+ 3 d
エネミー識別	2			2	+ 2 d
アイテム鑑定	2			2	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	5			5	+ d

所持品	
耐毒符	転送石
飛翔符	飛行状態
転移の呪符	竜牙の秘伝書
理力符：火	
理力符：水	
理力符：地	
理力符：風	
理力符：光	
理力符：闇	
名馬	
冒険者セット	

現在重量： 9
 最大重量： 9
 所持金： 47780
 預金・借金：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
プロビデンス	★	-	パッシブ	-	-	-		
効果： フェイトによるダイス増加数上限が【幸運】+1となる								
リバーサル	1	10	判定の直後	20	単体	自動	S1	
効果： 対象の判定値-SLx3								
インタラプト	★	-	特殊	視界	単体	自動	-	
効果： スキル打消し シナリオ1回								
ファイトソング	★	-	セットアップ	20	単体	自動	1	
効果： 回数制限のあるスキル復活								
アームズマスタリー：短剣	★	-	パッシブ	-	-	-	-	
効果： 短剣の命中判定+1 D								
バタフライダンス	★	-	パッシブ	-	-	-	-	
効果： 回避判定+1 D								
アンビデクスタリティ	★	-	パッシブ	-	-	-	-	
効果： 短剣を両手に装備								
プレドミナント	★	-	パッシブ	-	自身	自動	-	
効果： 妖魔、魔族、魔獣に対してダメージ+4								
バーストブレイク	3	-	メジャー	20m	範囲(選択)	精神	-	
効果： 2d+385ダメージ リアクション不可 シナリオ1回								
ビックバン	★	-	パッシブ	-	-	-	-	
効果： バーストブレイク強化(適用済み)								
マーダースキル	5	-	パッシブ	-	-	-	-	
効果： クリティカル時、追加で5 D増加								
ブルズアイ	★	5	マイナー	-	自身	自動	-	
効果： ダメージ+感覚								
デスブロウ	3	9	ダメージ直前	-	自身	自動	-	
効果： クリティカル時、ダメージ+30 シーン1回								
デッドリーポイズン	5	-	パッシブ	-	-	-	-	
効果： 毒の強度+5(適用済み)								
フォーチュンヒット	★	-	パッシブ	-	-	-	-	
効果： ダメージ+幸運								

カゲロウという忍の弟子になって早10数年。数々の苦行と修行の日々が続いている。修行の合間合間に、師匠と共にある街へ行くことがある。師匠の友人の(レグルスの師匠)に会いに行くためだ。アゲハもまた、レグルスに会うのを密かに楽しみにしていた。朴念仁と言われているが、困ってる人を助けずにはいられないその性格に惹かれたのだろうか。自分には無い一面を持つ少年に、憧れをもっていた。

6年の歳月で、それは恋心に変わっているのだが、本人はそれを恋心とは自覚していない。

3年前の、魔族の軍団による襲撃があったとき、彼女もまた街へといた。カゲロウは私用で家に戻っていたが、アゲハは数日この街へ留まっていたのだ。

迫り来る妖魔を、レグルスと共に撃退していったが、敵の幹部であるモノクロームに出合ったとき、あまりにも力量差に恐怖を覚え、無謀にも戦おうとするレグルスを置いて逃げてしまう。

本人は知らないところだが、半妖であり、それが元で育ての母から捨てられている。

